令和８年第６回定例会一般質問通告事項

12月4日	吉　和　　宏　議　員（平　成　会）	質問方式:一括質問方式
	１　尾道市の収入増のための方策＝ふるさと納税に関する考察 (1) ＣＭＯを採用するとともに、ふるさと納税に携わる職員の関わり方を考慮した三条市の取り組みをどう評価するか (2) 本市においても、三条市に倣った取り組みを実行し、高い持続可能性を保ちつつ全国から選ばれるための独自性・独創性のある商品開発を行い、寄付額の増額を図っていくべきと考えるが、見解をお聞きする ２　サイバー攻撃への備えと専門人材育成について (1) サイバー攻撃の高度化、高速化、低コスト化が進む中、本市が独自に専門人材を確保する必要性について、また、そのための人員配置や予算措置をどう考えているか (2) 尾道市の職員が行政システムにアクセスする際のパスワード管理などについて、現在どのような基準と体制で運用しているか。職員の異動や退職時を含め、アクセス権限が適切に管理されているか、それをどのように点検しているか (3) サイバー攻撃や不正アクセスなどが生じた場合、侵入経路や情報流出の有無、再発防止策などを検証する体制はどう構築されているか。外部の専門機関や専門家と迅速に連携できる体制は整っているか (4) 市内の企業がサイバー攻撃を受けた場合や不審なアクセス等について不安を感じた場合、どこに相談すればいいか。尾道市として現在どのような支援や情報提供を行っているか。また、今後、市内経済団体や金融機関、警察、国・県の関係機関などと連携した相談体制を強化する考えはあるか (5) 今後ますます需要が高まると思われるサイバーセキュリティ専門人材について、尾道市立大学を活用して人材育成に取り組む可能性をどう考えているか。大学・市・地域企業等が連携し、サイバーセキュリティ人材の育成や共同研究、地域企業への支援につなげていく考えはあるか	